



2011～2020年度に行った健康診査のうち、主な健診項目を経年比較しました。

●過体重者

BMIが25kg/m²以上の過体重者は、各年度とも女性と比較して男性の割合が高い結果になりました。40～64歳の男女では、2011年度に比べ2020年度でやや増加する傾向がみられました。

●高血圧者

収縮期血圧140mmHg以上の割合は、40歳以上の男女ともに、2011年度から2014年度まで減少傾向がみられました。2015年度から2016年度にかけては増加傾向がみられ、その後、減少傾向にありましたが、2020年度にふたたび増加傾向がみられました。

拡張期血圧90mmHg以上の割合は、40歳以上の男女ともに、2011年度から2014年度まで減少傾向がみられ、2015年度以降は大きな変化はみられませんでした、2020年度は増加傾向がみられました。

●肝機能異常者

ALT51(U/L)以上の肝機能異常者は、2019年度にかけて、全体的にほぼ横ばいでしたが、40～64歳の男性では、2020年度にやや増加する傾向がみられました。

●血糖管理不良者

HbA1c7.0%以上の血糖管理不良者は、各年度とも女性と比較して男性の割合が高い結果になりました。全体的には、ほぼ横ばいの傾向がみられました。

本資料への収録日：2016年3月31日

改訂日：2023年3月31日